

The Project on Human Resource Development for Industrial Development in The Republic of Kenya

JICA 技術協力プロジェクト

ケニア共和国 産業人材育成プロジェクト

中小企業の生産性向上と競争力強化を支援できる現地人材育成に向けて



【ケニア共和国産業人材育成プロジェクト】

■業務期間

2015年9月から2019年9月までの4年間

■対象地域

ケニア共和国 ナイロビとその周辺地域

■JICA ウェブサイトの記事

<https://www.jica.go.jp/oda/project/1400650/index.html>

日本生産性本部では 2015 年 9 月から 2019 年 9 月までの 4 年間、国際協力機構(JICA)から委託を受け、ケニア共和国産業人材育成プロジェクトを実施しました。ケニア国においては、近年、2008 年及び 2009 年を除き、国民一人あたりの GDP は上昇傾向にあり、東アフリカ共同体(EAC)諸国やエチオピア等の近隣国より高い水準にあります。首都ナイロビの経済発展は著しく、電子決済サービス Mpesa はケニアの GDP の半分を占めるほど、日本以上に普及しています。

一方で GDP 上昇率はエチオピア、タンザニア、ガーナ等と比較してやや緩やかです。ケニアが EAC 等アフリカ域内で競争優位を高めるためには、産業分野での生産性向上が不可欠といえます。



本プロジェクトでは「経営戦略・計画」「生産・品質管理」「マーケティング・営業」「財務管理」「ビジネスプラン作成」の 5 分野にわたり、同国の零細小企業の経営者、起業家育成を担うケニアビジネス研修所(Kenya Institute of Business Training: KIBT)コンサルタの育成を行ってきました。

経営改善の優良事例普及・展開と現場訓練・座学研修を通じ、コンサルタントの実践的能力を向上させる事で、プロジェクト終了後も持続的に産業人材育成が促進することを図っています。





日本人専門家によるコンサルタント向け講義(マーケティング・営業分野)



企業コンサルティングの様子(生産・品質管理分野)



日本人専門家によるコンサルタント向け講義
(ビジネスプラン研修)

KIBT コンサルタントの能力強化を通じて、ケニアの中小企業へのビジネス研修・コンサルテーションを行うことでビジネス人材の能力を向上させ、企業の業績の向上を導き、最終的に雇用の拡大に貢献することを目標としています。



2019年1月に行ったマレーシアでの研修の様子。中小企業向けのビジネス開発サービス提供のための政策環境と戦略を学んだ。



ケニアビジネス研究所の能力向上を通して、企業の業績向上に貢献

経営指導終了6か月後のモニタリング調査結果によれば、パイロット企業全21社における売上額の増加率は平均15.1%でした。ビジネスプロセスの改善(ムダ取りを含む)率は、3年間の平均が25.9%であり、企業の93.3%がコンサルティングの結果に満足しています。

プロジェクトを通じて多くの企業の成長に貢献することができました。

BEFORE



AFTER



コンサルティングを行いビジネスプロセスが改善した企業の様子。

企業の競争力強化に向けた新たなエコシステムの形成

2020年6月より「ケニア国企業競争力強化プロジェクト」を開始しました。

本プロジェクトは、ケニアの中小企業及び起業家の成長を支援するための官民の中小企業支援サービス(Business Development Service: BDS)が連携し、協働できる仕組み(エコシステム)の形成を促進することを目的とします。前プロジェクトで支援したKIBTを中心とした公的なBDS提供機関だけでなく、ケニア商工会議所やケニア製造業協会等の民間BDS提供機関、及び、ケニア銀行協会傘下の金融機関と協力しながら、ケニアの中小企業の競争力強化を支援します。